

HCSだより

～本郷小コミュニティースクール～



令和4年6月21日

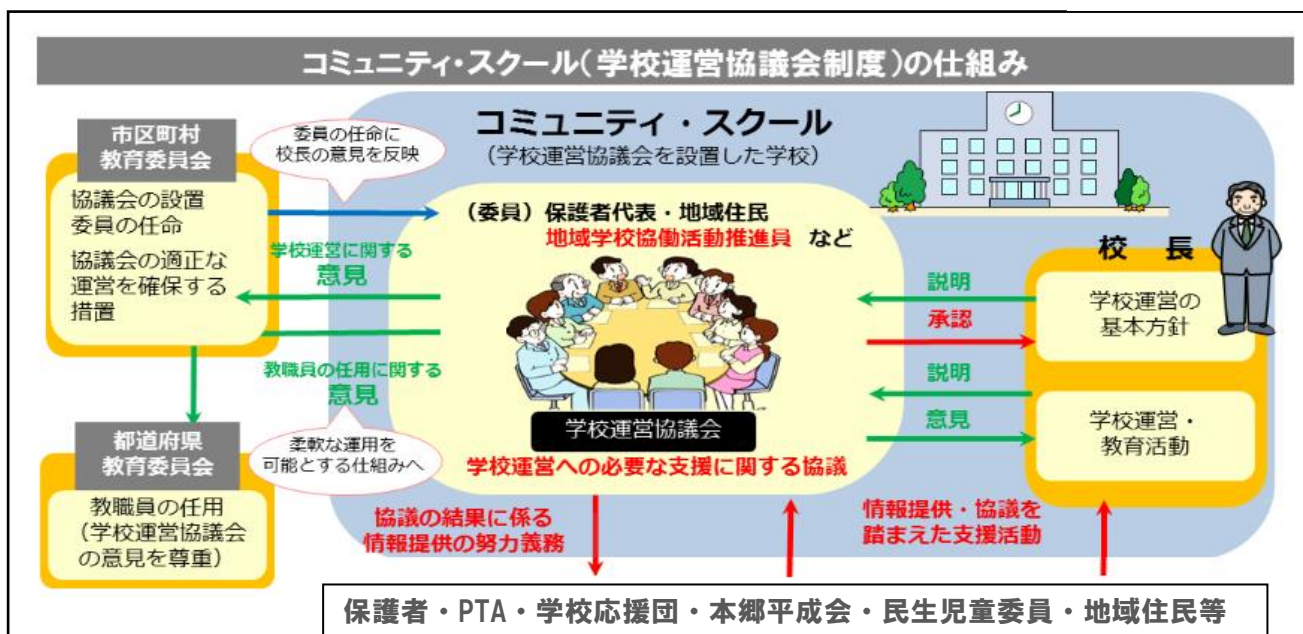
第1号

発行元 本郷小
学校運営協議会事務局

コミュニティースクールとは・・・

子供たちや学校を取り巻く環境が複雑化・多様化する中、子供たちや地域の輝く未来を創るためには、「社会総掛かり」での対応、学校・家庭・地域による一体的な取組が必要ではないかという考えから各学校に設置の努力義務が課されたものです。

文科省HP参照



深谷市では、全小中学校に「コミュニティースクール」が設置されています。

令和4年度がスタートして3か月がたちました。これまでの本郷小のコミュニティースクールに係る取組を紹介します。

4月25日(月)・・・令和4年度第1回学校運営協議会開催

4月25日(月)、第1回学校運営協議会が開催されました。本協議会を皮切りに地域総がかりで子供たちを育む学校運営が始まります。

今回は、

①学校長より説明された学校経営方針が右記の協議会委員の方々の承認を得ました。

②学校運営や教育活動への意見交流として

「学力差を埋めていくために、学校で10分間のドリルを毎日取り組んでいくことはできないだろうか」
「以前、本郷小でも熱中症にかかわる大きな出来事があった。教訓に地域でも協力していきたい」
「コロナ関連で児童の行事が減っている。規制がかかるのは仕方がないが、修学旅行等をできる限り実施してほしい」

等の様々な意見をいただきました。運営側として、保護者・地域のご理解・ご協力を得ながら児童の学力向上、豊かな体験、安心・安全のため取り組んでいくこととお約束しました。

お名前	役職
江角二三子	民生委員
石河 信雅	学識経験者
遠藤 博	スクール・ドリーター
渡辺 交明	自治会長
木本 幹男	【会長】学校応援団長
沖野 英逸	岡部公民館副館長
齋藤 大天	元PTA会長
眞嶋 弘司	PTA顧問
大塚 剛	PTA会長
遠藤 剛	PTA会長補佐
新井 由美子	本郷小学校長

本郷小学校 学校運営協議委員

4～5月

校地内 草刈作業 運動場 整備作業

学校応援団長 木本さんと関係者の方々が、数回来校して校地内の草刈り作業や校庭の平地整備を行っていただきました。暑い日も雨の日も関係なく、周辺の草を刈っていただきました。

5月の運動会は、とても整った環境のもと、保護者の皆さんをお迎えすることができました。ありがとうございます。

5月18日(水) 学校農園の耕作作業



本郷平成会会長の内田さんに依頼し、学校農園を耕作していただきました。これから始まる栽培活動に利用します。写真でも分かるように、学校内には、広い畑です。トラクターで、雑草も全てかき回して、あっという間に利用しやすい畑に変えていただきました。職員では1日以上かかります。

5月16日(月) 寒冷紗テント立て

学校応援団長 木本さんに依頼し、職員含め十数名で寒冷紗テント立て作業を行いました。これから始まる運動会練習や運動会に向けて児童を熱中症から守るための作業です。テントを3基組み立てた後に、寒冷紗を一気にかぶせます。これで赤組の応援席の完成です。白組用も同じように立てます。大人数で取り組むことで1時間ちょっとで作業が終了しました。



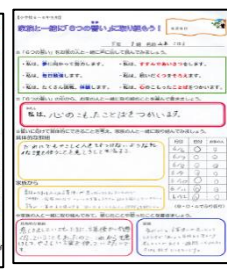
5月18日(水) 朝の読み聞かせ

さくらブック(代表:久本さん)による朝の読み聞かせが開始しました。この10分間は、児童たちはとても集中して、お話を聞いています。豊かな創造力には本と触れ合うことも大切です。



6月6日(水)・・・6つの誓いの約束

深谷市教育委員会は6月6日を「深谷の子 6つの誓いの日」と設定し、児童に「夢とところざしをもち、まごころと思いやりのある深谷の子」を目指す子ども像として育成することをかかげています。その取り組み一部には、家庭での取組も設定されています。村岡桃佳選手のビデオメッセージをヒントに、児童一人一人が目標を立て、その目標に向かって、各家庭で1週間、実践します。目標生活が、そのまま家庭の習慣になっていくことが夢の実現の一步です。



このように、本郷小の教育活動は地域や家庭の協力を得て行われています。これからも本郷小コミュニティースクールは、児童と保護者・地域・職員が一体となって児童のよりよい健全な育成を目指します。